



# 梅田通信

日野市議会議員 梅田俊幸 後援会 梅田通信

No. 24  
平成23年  
8月11日発行

2011. August

UMEDA TOSHIYUKI'S NEWS

## 市政報告

### 残暑お見舞い申し上げます

東日本大震災の発生から約5ヶ月にもなります。亡くなられた皆様のご冥福をお祈り申し上げますと共に被災されました皆様にお見舞いを申し上げます。

今でも行方不明者が多くおり、避難所生活を余儀なくされている方々も多く、毎日の報道を聞くたびにもう少し早く、何とかならないのかという思いが込み上げます。

また、瓦礫の撤去もほとんど進んでいない状況でこの暑さの中、ハエの発生や病原菌の繁殖が懸念されており、仮設住宅の建設も旧盆まで間に合うか疑問です。

この期に及んで結果論的に色々と非難することは容易いと思いますがそれにしても現政府の対応はお粗末です。先進国と言われている、世界第3位の経済大国の復興は、日本のみならず世界的にも様々な分野での影響が懸念されます。確かに福島第一原発の事故処理の対応もあり、政府機能をフル稼働したとしても大変な状況であり、全てに満足がいく政策を打ち出すことは無理かも知れません。

しかし、現地で問題となっている前述した瓦礫処理や仮設住宅などは過去の震災経験において、面積や量が多大であっても、先手できる政策であり、果たして政府全体がフル稼働しているのか疑問です。

あまり報道されておりませんが自民党は、当初から議員提出議案を数々出しており、問題となっている原発のストレステストにしても問題となる以前から政府へ要望しております。瓦礫処理等の議案は、既に提出済みです。政府、民主党は、政策を統一し、野党の立案であっても議論を行う対応をすべきであり、

復興政策の遅れについては、自民党が邪魔をしているわけではありません。

現在の構図は、首相の突飛な言動にもあるように政府と民主党は一枚岩でなく、個々の議員が勝手な事を言っている状態であるといえます。

それは二年前の総選挙時のマニフェスト作成に表れているのではないかと思います。何故ならば、当時の民主党には、政調会がなく、約一年前によく作ったという状況であり、一部の議員が選挙に勝つための政策を羅列した公約と言えらるものだという事です。

例えば、外交政策については、取り返しの付かない失態を鳩山前首相はしてしまいました。沖縄普天間基地の問題は、沖縄県民との距離をますます広げ、問題の長期化を余儀なくしました。出来もしないことを掲げ、県民感情を逆撫でした罪は、大変重いと云えます。

また、直近では、社会保障と税の一体改革にしても同様に消費税の議論となると曖昧になり、実効性に欠ける内容になっています。一部議員からは、負担増では、選挙に勝てないとの声もあるという実に情けない議論でバラマキ政策なら承服するのでしょうか。

政権交代を考えた政党として特に重要な外交政策や社会保障政策について、十分な調査をし、党内議論を経て考えられた政策なのか疑問です。

政権交代前では、分らないこともあるという方もおりますがそれではお粗末すぎます。

地方から見ていて是非、お願いしたいのは、国会において、政府、民主党には西岡参議院議長が言わ

れるように菅首相は即刻退陣し、党内をまとめマニフェストの見直し等、プライドを捨て、議論を行うことのできる環境を整えるべきであります。そして、自民党や野党も譲歩すべきところはし、スピーディな議案審議をすべきだと思います。

政府、民主党にはその責任があり、このままでは亡国内閣になることを肝に銘じなければなりません。

さて、皆様におかれましても何らかの支援をされたことと思います。自民党日野総支部議員団では、いち早く、3/20に街頭募金活動を行いました。議員個々では、現地に赴き、様々なボランティア活動も行っております。

また、市議会においては、超党派による全議員で3/26に街頭募金活動を行いました。日野市でも職員の派遣や義捐金募金、私も関わりましたが自転車の贈呈等、現在まで様々な支援活動を行いました。これからも息の長い支援活動を行うことが被災地の復興への足がかりになるものと思います。

追伸:この原稿を作成している時にワールドカップ女子サッカーで日本が優勝しました。

日本サッカー界においては、本当にミラクルな快挙だと思います。残念ながら男子のレベルでは、いつ決勝戦まで行けるか、本当に優勝を狙えるのか、現時点では想像できません。こんな事を書くとサッカーファンに怒られるかも知れませんが小5の時のメキシコ五輪以来の日本サッカーの一応援者として、今回の女子代表の活躍を刺激にいずれは男子もと願っています。

現存していますが二小には「櫻女子サッカー」というチームがあります。15年前、女子代表が初出場したりレハンメル五輪当時、PTA活動を共にやっていた方のお子さん数人が加入しており、たまに応援に行ったことを思い出しました。当時の子供達は、女子代表と同世代である娘達は今、どうしているかなと懐かしい思いで女子代表のインタビューなどを見ました。「おめでとう！なでしこ日本」

## 市議会一般質問要旨 6月6日(月)

### 18-1 今年度の中学校教科書採択について ～教育委員会の考え方～

今年度は、来年度から使用する中学校教科書を採択する年度にあたり、最終的に教科書採択を行う教育委員会に考え方を質問しました。

特に問題となっている公民・歴史教科書について、教育基本法第二条「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する」条文や新学習指導要領の歴史的分野の目標で示されている「我が国の歴史の大きな流れを理解させる」「我が国の伝統と文化の特色を広い視野に立って考えさせる」「我が国の歴史への愛情を深め、国民としての自覚を育てる」項目をよく理解した上で採択に挑んでほしいと質しました。

文科省の検定を通った教科書であっても、公民では、自衛隊に対する記述では、「平和主義に反するものではないか、という議論は、冷戦終結後も続いている」というものや「武器を持たないというのが日本国憲法の立場ではなかったのか、という意見もある」というものまであるのが現状です。領土についても同様で竹島と尖閣諸島については、ほとんどの記述は、コラムのみで記述がない教科書も一社あります。

また、国民の多数が反対している外国人参政権については、「与えないのは差別」と書いてあるものが5社で「差別ではない」としているのは2社だけです。

歴史でも国家存亡の戦いと言われている日露戦争では、5社に記述がなく、明治維新期における植民地化の危機を記していないものが1社あり、私達の理解とはだいぶ隔たりがあります。

この例はほんの一部に過ぎませんがこのような記述のものが教科書の現状です。

教育長の答弁でも前述した教育基本法、新学習指導要領の主旨に則り、四つの観点、内容、構成・分量、表記・表現、使用上の便宜の調査研究を行い、適性に裁定を行うとしています。

しかし、公民や歴史教科書にとって一番重要な視点は、日本(日本人)としての歴史的な事実を表しているかまた、国民感覚、世論とのズレはないかといった専門的ではないが基本的な視点ではないかと思います。

### 18-2 幼保一体化に向けた計画を

#### ～公立幼稚園の統廃合、効率保育園のあり方等、 一体とした議論を～

まず今年度の待機児の状況とひのっすくすくプランの後期計画の今年度の状況と今後の予測についてまた、

町田市の公立保育園民営化についての見解を質しました。

今年度4月時の待機児は、122名でした。昨年度の162名からすると40名の削減ですがまだ100名以上の待機児がおり、今後も何らかの施策が必要なことは自明です。

ここ数年、毎年のように私立保育園との連携により新設や増設を行ってきており、今年度は、日野駅前に定員86人規模の認可保育所また、定員40人規模の認証保育所も開設してもらいました。

市議会では、待機児解消に向けた一層の努力をする決議(自民クラブは反対)をしました。確かにここ数年の待機児の増加は、毎年の新設、増設を上回る数で数字上では、待機児解消策を行っていないかのような状況ではありますが前述しましたように毎年の新設、増設があり、着実に保育数の拡大を行ってきたと言えます。私共はそのように評価をしております。

一方で人口増加神話が崩壊して十数年以上経ちますが昨今の新聞等の報道でも今後の課題として大きく取り上げられているのが少子高齢化問題です。

現状の高齢化率だけを見て、地方で進んでいるとい視点だけではないということです。高齢者の増加幅を見るとここ数年の増加は大都市圏が上位ということです。それに伴い、少子化も加速するという予測であり、今後の施策展開において将来予測をしっかりと行う必要が

あります。

公立保育園の民営化は、保留状態ですが社会状況を踏まえた準備が必要です。第4次行革大綱の項目にも明記されており、しっかりとした議論を望みます。

公立幼稚園に関しては、今年度から更に定員割れが顕著になり、私立幼稚園でも同様です。経済状況の悪化により、保育園へ行かれる方が増加したのも一因かと推察します。第2次の行革から引き続き明記されている項目であり、平成17年度の第一と第七を最後に統廃合の動きがありません。第4次行革にも明記されており、早急な対応を望みます。

その上で現在、国で議論をされている幼保一体化の状況を鑑み、当市においても今後の対応策を講じられるように要望しました。

現在も幼稚園の一部を保育園へ貸与している施策についても拡大を検討し、公設民営化の議論もしっかりとすべきと考えております。

市長、教育長の答弁では、最終的に幼稚園では、様々な対応が取れるということから公立で1園は残したいということでもあります。

教育委員会とこども部がしっかりと一体となった議論を行うことが適切であり、計画をお願いしたいと思えます。

## 6月14日「市内の放射線量の測定等に 係わる緊急要望」を市長へ提出する!

### 要望項目は、以下のとおり

- ①日野市で2ヶ所の空間放射線量の測定を長期にわたり測定すること。
- ②空間放射線量の測定の他に土壌、水道水、降下物(塵や雨)等へも測定範囲を拡大し、測定結果の情報提供及び必要に応じた対策を講じること。
- ③市への放射線測定機器の貸与台数を増やすこと。

これまで日野市は、東京都の調査(2カ所)だけで単独の測定は行わない意向でした。しかし、市内においても放射線量の数値に市民の関心も多く、正確な情報が必要と考え、市議会三党派(自民クラブ・民主連合・公明党)で緊急要望を致しました。

ただ、測定には、共通の測定方法により、評価、対応を行うことが必要と考え、東京都と連携した対応を

取ることが適切という姿勢は、変わりません。

今後は、東京都と同様の測定機器を用い、市内8箇所(中学校区域の公園等)で定期的に測定し、公表するとなりました。

## 全国防衛協会連合会青年部会

### 自衛隊の災害支援に対し、応援のステッカーを作成しました

東日本大震災での最大動員数は10万7千人にも及び、被災地からは、感謝の声が多数上がっております。防衛協会は、自衛隊の民間支援団体として直接的な支援だけでなく、国民全体で感謝の意を表したいとの思いから「ボクらの誇り自衛隊」というステッカーを全国的に張り出す活動を行っています。

ご希望の方は、後援会事務局までお問合せ下さい。



活動報告

3 月

- 3月1日～28日  
平成23年度第1回定例会
- 3日 東京都農業委員会 顕彰者祝賀会
- 7日 自民党三議連 都知事要請活動 知事室
- 11日 市民文教委員会
- 16日 ふたば幼稚園 修了式
- 18日 二中 卒業式
- 20日 自民党日野総支部街灯募金活動



高幡不動にて8万円を自民党都連へ送金しました

- 22日 代表者会議
- 25日 二小 卒業式
- 26日 市議会街頭募金活動  
(全議員で行い、全国議長会へ  
366,0535円を送金しました)
- 30日 三多摩都議会防災会議 都庁

4 月

- 6日 二小 入学式
- 7日 二中 入学式  
全国防衛協会青年部会臨時総会
- 9日 ふたば幼稚園入園式
- 13日 農業委員会
- 16日 二中地区青少年育成会総会
- 17日 剣道連盟大会開会式  
豊田堀之内用水組合総会  
多摩平一丁目自治会総会
- 20日 昭島市議会議員選挙激励
- 21日 明治神宮崇敬会日野支部世話人  
総会
- 22日 宅建会南多摩支部総会
- 23日 CSR地域とのつながりシンポジウム
- 27日 豊田の歴史を生かすまちづくり  
の会総会
- 28日 新憲法制定推進大会
- 29日 豊田商店会総会

5 月

- 11日 農業委員会

- 11日 エコファーマー認定書授与式
- 13日 商工会商業部会総会
- 14日 二小地域の歴史上映・懇談会
- 15日 少年バスケットボールクリニック  
豊田第三自治会総会
- 20日 日野法人会総会
- 21日 公民館まつり
- 22日 第6回豊田商店会「わくわく市」  
少年バスケットボール皐月杯



滝合小にて表彰式

- 23日 日野市商工会総代会
- 25日 代表者会議・会派会議
- 27日 観光協会総会
- 28日 明治神宮わかば会総会
- 29日 日野交通安全協会第9支部総  
5月30日～6月17日  
平成23年度第2回定例会

6 月

- 6日 市議会一般質問



- 6日 実践倫理宏正会  
第21区自民党市議団会議
- 7日 岩手県山田町へ自転車贈呈

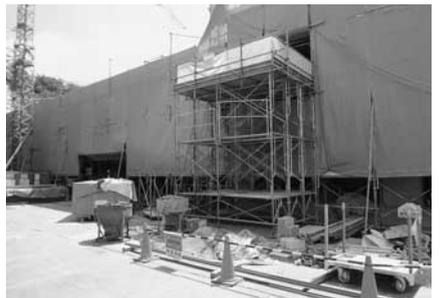


山田町議会議員の要請により放置自転車  
(整備済)20台を支援しました

- 9日 農業委員会
- 11日 自民党日野総支部大会  
CSR総会  
二小校友会総会
- 14日 市長へ緊急要望書提出 記事参照  
市民文教委員会  
全国防衛協会連合会青年部会総会  
東京都防衛協会総会
- 18日 二小校舎増築お披露目会
- 27日 危機管理啓発研修会  
防災センター
- 30日 日野歯科医会との意見交換会

7 月

- 2日 高幡不動参道会七夕まつり
- 5日 街頭報告会  
高幡不動～日野～豊田
- 10日 消防団小型ポンプ操法審査会  
八王子中修研道場50周年式典
- 11日 市民の森ふれあいホール現場視察



来年3月竣工予定の新体育館を視察しました

- 11日 日野市議会防衛議員連盟総会
- 13日 農業委員会
- 14日 東京電力状況説明  
(八王子支社の担当から現在の状  
況、今後の予定等の説明を受ける)  
豊田地蔵尊供養会
- 15日 自民党三議連役員会
- 22日 旭が丘夏まつり
- 23日 二小まつり
- 24日 グランループ自治会夏まつり
- 31日 第11回ひのよさこい祭  
第9回サマーフェスティンたまだいら

8 月

- 4日 東京河川改修促進大会 八王子市
- 6日 多摩平第七公園盆踊り
- 10日 農業委員会・奥多摩町視察研修